

平成26年12月19日

保護者様

京都市立明徳小学校  
校長 西川 聖子

## 平成26年度 前期 学校評価アンケート結果報告

寒冷の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育推進のため、何かとご支援、ご協力賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、前期の学校評価アンケートの結果をまとめましたので、ご報告させていただきます。「実現度が低い」ところを前期の課題ととらえ、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。また、自由記述欄に記入していただいた保護者・地域の皆様方の貴重なご意見、ご感想を真摯に受け止め、よりよい明徳小学校にしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

**保護者アンケートより** (どの項目も「わからない」が数パーセントあります。)

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業の中で、子どもが自ら思考・判断し、表現すること	11.4%	65.7%	19.1%	1.8%
音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること	20.2%	70.2%	8.9%	0.6%
言語活動(読んだり、書いたり、話したりする活動)を通して、伝え合う力を身に付けること	9.7%	63.7%	22.4%	1.8%
伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に豊かな体験を通した学習をすること	18.1%	66.1%	10.3%	3.0%
関連読書・朝読書・読み聞かせなど図書館教育の充実をすること	15.4%	58.9%	16.3%	0.6%
授業でわかる喜びと学ぶ楽しさを実感すること	14.3%	67.4%	12.2%	1.4%
進んであいさつをすること	16.3%	52.4%	28.8%	1.8%
くり返し最後までやりぬこうとすること	8.3%	60.7%	29.4%	1.7%
命を大切にし、健康で体力のある体をつくること	11.5%	79.8%	7.4%	0.4%
人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと(にこにこデーの設定)	16.4%	78.1%	4.1%	0%
伝統文化・芸術・自然などの出会いを大切にした豊かな体験をすること	22.4%	64.3%	9.8%	0.2%

きまりや約束を守って生活すること	<u>15.9%</u>	<u>69.5%</u>	<u>12.4%</u>	<u>0.8%</u>
楽しく学校に通うこと	<u>22.7%</u>	<u>74.4%</u>	<u>2.9%</u>	<u>0%</u>
清潔で美しい学校環境を整えること	<u>21.8%</u>	<u>73.6%</u>	<u>4.2%</u>	<u>0%</u>
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること	<u>30.2%</u>	<u>61.2%</u>	<u>3.3%</u>	<u>1.7%</u>
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	<u>23.6%</u>	<u>57.6%</u>	<u>13.5%</u>	<u>2.7%</u>

(分析) どの項目も、95%以上の方が、重要なと思われています。85%以上の方が、実現できていると思われている項目は、「音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること」「命を大切にし、健康で体力のある体をつくること」「人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）」「伝統文化・芸術・自然などの出会いを大切にした豊かな体験をすること」「きまりや約束を守って生活すること」「楽しく学校に通うこと」「清潔で美しい学校環境を整えること」「学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること」の8項目です。昨年度は、2項目だったので、多少項目名と項目数が増えたもの（13→16）実現度がアップした項目が大きく増えたことになります。特に「伝統文化～」の項目は、今年新しく加えたもので、従来から大切にしている明徳農園や脇の山での取組が評価されたと感じております。また、「清潔で美しい～」項目は、昨年度末に完成した北校舎のトイレ改修を評価していただいたと思います。さらに「～学校の様子を伝えること」の項目は、ホームページのアップ数が昨年より大幅に増えたことが要因だと思います。

しかし、「確かな学力」で実現度が80%以下の項目が「思考判断」と「言語活動」の2項目あります。基礎的な力は、ついてきているものの、授業の中で、子どもが自ら思考判断し、表現するには至っていない現状が見られます。また、本校の研究で力を入れている「言語活動を通して、伝え合う力を身に付けること」も昨年に比べると5%ほどアップしているものの十分な結果が出ていません。取組を見直し、授業改善を進めていきます。

「豊かな心・健やかな体」で実現度が70%以下の項目が、「進んでいさつをすること」です。この項目は、毎年課題として挙げられます。校内では、通り過ぎるときなど「こんなにちは」としつかり挨拶できていることが多いのですが、朝の登校時や下校時など地域や保護者の方に自分から挨拶する児童が少ないようです。もう一つが「くり返し最後までやりぬこうとすること」です。いわゆる粘り強さの事ですが、学校においてもいろいろな場面で「やりきらせる」指導を心掛けています。

### 児童アンケートより

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業中、自分から進んで学習していますか。	40.6%	44.2%	14.0%	1.3%
学校での学習は理解できていますか。	59.7%	33.6%	5.0%	1.7%
読んだり、書いたり、話したりする力がついていますか。	49.5%	39.5%	9.6%	1.3%

思ったこと、考えたことを相手に伝えていますか。	43.6%	38.5%	<u>16.1%</u>	<u>1.9%</u>
進んで読書をしていますか。	60.7%	23.2%	13.8%	2.4%
地域と人を大切にし、地域に学ぶ学習に進んで取り組んでいますか。	53.4%	36.3%	10%	3%
自分から進んでいきたいと思いますか。	62.7%	27.8%	7.6%	1.9%
くり返し最後までやりぬくことができていますか。	55.0%	33.9%	9.2%	1.8%
命を大切にし、安全に過ごせていますか。	<u>79.7%</u>	<u>17.2%</u>	2.7%	0.4%
健康に気を付けて適度な運動をしていますか。	69.4%	21.9%	7.9%	0.8%
にこにこデーの日を意識し、クラスの人を大切にしていますか。	62.7%	30.4%	6.0%	1.0%
学校のきまりを守っていますか。	54.6%	37.0%	7.4%	1.0%
学校で楽しく過ごしていますか。	75.5%	18.2%	5.5%	0.9%
そうじや給食など当番活動をがんばってしていますか。	74.5%	21.4%	3.2%	0.9%
先生にいろいろなことを話せていますか。	59.4%	28.3%	8.3%	4.0%

(分析) ほとんどの項目で、80%～85%以上の児童ができると答えています。一番実現率が良かったのが、「命を大切にし、安全に過ごせていますか。」の項目です。ただ、学校内では、廊下を走ったり、雨の日に校舎内で遊んだりしている児童が見られ、やや実態とのズレがあります。一番実現率が低かったのが、「思ったこと、考えたことを相手に伝えていますか。」の項目です。先の保護者アンケートでも実現率が低かった「授業の中で、子どもが自ら思考・判断し、表現すること」と相関関係があります。子どもたちの思考力・表現力に課題があると考えられます。昨年度と比べて、最も実現率が伸びたのが「先生にいろいろなことを話せていますか。」の項目です。昨年度は78%だったものが今年度は87%にアップしています。昨年度の反省にも書かせていただきましたが、気軽に話せる雰囲気づくりを大切にした結果が表れてきたと感じました。気になる傾向としては、学習面にかかる数項目「授業中、自分から進んで学習していますか。」「思ったこと、考えたことを相手に伝えていますか。」「進んで読書をしていますか」の実現率が85%以下だということです。授業改善を含め、さらに力を入れて取組を進めていきます。

#### 教職員アンケートより

質問	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業の中で、子どもが自ら思考・判断し、表現すること	5.6%	61.1%	27.8%	0%
音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付	11.1%	66.7%	16.7%	0%

ること				
言語活動（読んだり、書いたり、話したりする活動）を通して、伝え合う力を身に付けること	5. 9%	58. 8%	29. 4%	0%
伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に豊かな体験を通した学習をすること	11. 1%	61. 1%	22. 2%	0%
関連読書・朝読書・読み聞かせなど図書館教育の充実をすること	22. 2%	55. 6%	16. 7%	0%
授業でわかる喜びと学ぶ楽しさを実感すること	5. 6%	61. 1%	27. 8%	0%
進んであいさつをすること	5. 6%	50. 0%	44. 4%	0%
くり返し最後までやりぬこうとすること	8. 3%	50. 0%	41. 7%	0%
命を大切にし、健康で体力のある体をつくること	9. 1%	81. 8%	0%	0%
人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）	8. 3%	83. 3%	0%	0%
伝統文化・芸術・自然などの出会いを大切にした豊かな体験をすること	11. 1%	66. 7%	16. 7%	0%
きまりや約束を守って生活すること	0%	55. 6%	33. 3%	5. 6%
楽しく学校に通うこと	0%	85. 7%	0%	0%
清潔で美しい学校環境を整えること	0%	88. 9%	0%	0%
学級・学校だよりやホームページで学校の様子を伝えること	17. 6%	70. 6%	5. 9%	0%
教職員へ気軽に質問や相談がしやすいこと	6. 3%	81. 3%	6. 3%	0%

(分析) 実現度が高かったのが、「命を大切にし、健康で体力のある体をつくること」「人を思いやる心を育てるなど、学校が人権を大切にした教育活動に取り組むこと（にこにこデーの設定）」です。特に、「人を思いやる～」については、今年は毎月25日を「にこにこデー」と位置付け、道徳や人権にかかる取組を意識的に行っていることが、このような結果につながったと考えられます。反対に実現度がかなり低かったのが、「あいさつ」「粘り強さ」「規範意識」の項目です。

「あいさつ」「粘り強さ」の項目は昨年度も低い結果が出ています。「規範意識」については、児童と保護者のとらえ方にギャップがありました。時間を守ったり、廊下の右側を歩いたり等、学校での約束が十分に守られていないと教職員がとらえていると考えられます。全体的に残念なのが、半分以上の項目で、教職員は実現度が50～60%ととらえているということです。指導している立場ですので、どうしても厳しめの評価になりがちですが、どの項目についても実現度を上げる努力を今後もしていく必要があります。

### 地域アンケートより (今年度は記述で回答していただいております。)

昨年度までは、保護者や教職員と同じ形式のアンケートにお答えしていただきました。しかし、アンケートを取る人数に差があり、比較できにくいため、今年度より記述で回答していただくことにしました。一部紹介させていただきます。

- 学力は教職員の方々の努力で向上していると思います。基礎的な学力、言語活動は大体よいと思います。伝統文化、音楽、日本舞踊の観賞と体験は大変良いと思います。地域の文化（お祭り、祭事の食、農事の歳時）を学び、体験してほしいと思います。
- 言語活動の充実として、図書の教育の充実に学校だけでなく、地域、地域ボランティアも加わり、読み聞かせに力がそがれていると思いました。
- 授業を受ける前の約束やルールなどがしっかりと指導されていて、小学校という集団生活が初めての子どもたちが混乱することなく、勉強できる工夫が行き届いていることにとても驚いた。
- スポーツ活動などで体力向上をしていただきたい。駅伝等多数参加してください。
- 学年に応じたマナー教育の充実を願う。
- 子どもたちの非行も低年齢化しています。子どもは親の背中を見て育つといいます。私たちも子どもに恥じないようなお手本を見せていくことが大切な役割ではないでしょうか。

## 総括

### ②確かな学力

本年度は、本校の子どもたちにつけたい力（伝える力・表現する力）と言語活動の「ねらい」を明確にした授業を展開することを重点に取組を進めています。そのため授業の中で自分の考えを伝える場面を意図的に多く取り入れています。「音読・漢字・計算などの基礎的な学力を身に付けること」については、算数タイムや国語タイムの活用、国語の授業場面では、「明徳ことばんく」と称して、学年に応じて言語事項を個人ファイルに綴じていき、語彙数等の蓄積・活用を図っています。

### ③豊かな心・健やかな体

「明徳小学校いじめ防止基本方針」の策定と共に理解（見逃しのない観察、手遅れのない対応、心の通った指導）を進めていきます。今年度から毎月25日またはその前後の日に「にこにこデー」を設定しています。その日には、人間関係を築くことをねらいとして、道徳教育、人権教育の充実を図っています。また、今年度は感性と情操を育む体験活動の充実を図るために、いくつかの取組を実施しています。「文化芸術による子どもの育成事業（巡回）」として大阪フィルハーモニー交響楽団の生演奏を聴きました。また、「南極クラス」や3年生の「非行防止教室」6年生の「ケータイ教室」も実施しています。安全面におきましては、シェイクアウト訓練を含めまして、年間10回の避難訓練を予定しています。今後も、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という京都市の理念のもと、あらゆる教育活動の中で人権教育を行っていきます。

### ④学校・保護者・地域の連携

「学校の様子を伝えること」については、記述の中でも、ホームページのアップ数が増えたことについて評価いただいています。また、学級だよりも保護者の要望が強いので発行回数が増えるように取り組んでいきたいと思います。

## ◎保護者アンケートの自由記述欄についてのまとめ

- ・宿題の添削の仕方についてのご意見がありました。添削の仕方につきましては、宿題の内容や種類によって、確認のハンコをさせていただくもの、コメントをつけさせていただくもの、丸をつけさせていただくものなど違いがあります。ご理解のほどよろしく願いいたします。
- ・プールの授業の際の、教員の人数についてのご意見がありました。京都市教育委員会の「小学校における水泳指導の手引」に従い、体育科学習は担当者が3名以上、低学年は4名以上、夏季休業中は4名以上（1・2年生を含む場合は5名以上）で、監視者2名以上（1・2年生を含む場合は3名以上）を含む体制を原則として実施しております。また適宜、管理職が監視者に加わる体制をとっております。
- ・参観の際のスマホやタブレットでの撮影についてのご意見がありました。学校でも、ホームページに掲載等にあたって、撮影許可を全保護者に尋ねております。プライバシー保護の観点から授業参観の撮影はご遠慮いただきますようよろしくお願ひいたします。
- ・右側通行の徹底についてご意見がありました。「廊下を走らない」ことと共に、学校でも掲示をしたり、児童会の月目標に取り上げたりと取組を進めております。
- ・教室（上の窓等）、トイレ、更衣室等の掃除が行き届いていないとのご意見がありました。教室の扇風機、上の窓等はごみゼロの取組や全校美化活動の日にP T Aにしていただき、大変助かりました。トイレは、高学年児童が毎日、教職員が毎週金曜日、業者が月に1回清掃をしておりますが、使い方等も含めて今一度指導の必要性を感じております。体育館の更衣室に関しては、児童だけでなく地域も使用されますので、お互い気持ちよく使えるよう連携していきたいと思います。
- ・教職員に挨拶をしたら、返答がなかったので残念だったとのご意見がありました。子どもたちに挨拶をしようと声をかけている側ですから、子どもたちの手本にならなくてはと反省しております。日々、多忙しておりますが、保護者や地域の皆様とよりつながりができるように心がけて行きたいと思います。

○明徳農園の取組は、岩倉の地だからできるもので、土に触れることが少なくなった今の子どもたちにとって、環境問題、これからの中価値觀にも関わる取組で、とてもよい経験をさせてもらっているとのご意見がありました。これからも地域のご支援、ご協力を得ながら、取組を続けたいと思っております。

たくさんのご意見本当にありがとうございました。このような貴重なご意見を大切にしながら、明徳小学校の教育を進めてまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願ひいたします。